

感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

平成26年9月28日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
<b>HIV感染者 合計</b>		12,914	865	13,779	1,410	1,404	2,814	14,324	2,269	16,593
	異性間の性的接触	2,626	703	3,329	397	828	1,225	3,023	1,531	4,554
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	8,933	4	8,937	534	1	535	9,467	5	9,472
	静注薬物使用	39	2	41	26	3	29	65	5	70
	母子感染	16	9	25	5	8	13	21	17	38
	その他 <sup>*2</sup>	255	38	293	51	25	76	306	63	369
	不明	1,045	109	1,154	397	539	936	1,442	648	2,090
<b>エイズ患者 合計<sup>*3</sup></b>		5,957	344	6,301	831	384	1,215	6,788	728	7,516
	異性間の性的接触	1,967	228	2,195	287	212	499	2,254	440	2,694
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	2,745	3	2,748	144	2	146	2,889	5	2,894
	静注薬物使用	25	3	28	26	2	28	51	5	56
	母子感染	9	3	12	1	5	6	10	8	18
	その他 <sup>*2</sup>	154	22	176	25	15	40	179	37	216
	不明	1,057	85	1,142	348	148	496	1,405	233	1,638
<b>HIV感染者+エイズ患者 合計</b>		18,871	1,209	20,080	2,241	1,788	4,029	21,112	2,997	24,109
<b>凝固因子製剤による感染者<sup>*4</sup></b>		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

\*1 両性間性的接触を含む。

\*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

\*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

\*4 「血液凝固異常症全国調査」による2013年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成26年9月30日)	365名
エイズ予防法 <sup>*5</sup> に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	597名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 <sup>*6</sup>	691名

\*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

\*6 「血液凝固異常症全国調査」による2013年5月31日現在の報告数